

2026（令和8）年6月11日

報道機関各位

（公財）アイヌ民族文化財団

開業6周年「ウポポイ祭2026」を開催 ～伝承者とともにアイヌ文化を未来へ～

公益財団法人アイヌ民族文化財団（札幌市中央区、常本照樹理事長）が運営するウポポイ（民族共生象徴空間）では、2026（令和8）年7月11日（土）と12日（日）の2日間、開業6周年を記念して、開業前から今日に至るまで多大なるご指導とご協力をいただいていた、各地域のアイヌ文化の伝承者の方々への感謝を表す機会として「ウポポイ祭2026」を開催します。

各地の皆さまとのつながりと支えがあってこそ、現在のウポポイの歩みと成長があります。本企画では、18年にわたり北海道内に住むアイヌの人々のポートレートを撮り続けてきた池田宏の写真展をはじめ、各地域の伝承者による口承文芸と芸能の実演、受け継がれてきた芸能の舞台やその歩みを伝える展示、さらに、伝統衣装を製作した伝承者と、その衣装を受け継ぎ身にまとう職員とをつなぐ衣装展示を行います。これらを通して、継承されてきたアイヌ文化だけでなく、「いまを生きるアイヌ」の姿にも触れ、知り、対話する場を創出します。

1. 開催日程

2026年7月11日（土）、12日（日）9：00～18：00

2. イベント概要

池田宏写真展「LIFE OF AINU」

18年にわたって、北海道内に住むアイヌの人々のポートレートを撮影し続けてきた池田宏の写真展

池田宏×伝承者トークセッション

撮影を通して親交を深めてきた各地の伝承者と撮影者との本音トーク

口承文芸特別実演「ネウサラアン 口」

各地域の伝承者8名が口承文芸、芸能を実演

受け継がれる芸能－伝承者とともに歩む道－

伝承者から受け継いだ演目と願いや思いをパネルで紹介

纏う文化 ～アイヌの衣装 ルウンペ編～

伝統衣装を製作した伝承者と、その衣装を受け継ぎ身にまとう職員とをつなぐ衣装展示

3. 詳細：特設ウポポイウェブサイト及び別添チラシをご覧ください。

4. 取材申込：ウポポイウェブサイト「取材申込」からお申し込みください。

<https://ainu-upopoy.go.jp/inquiry/press/>



（特設サイト）

【ウポポイ】日本の貴重な文化でありながら存立の危機にあるアイヌ文化の復興と創造等の拠点として2020年北海道白老町にオープン。正式名称は民族共生象徴空間。愛称「ウポポイ」は「（おおぜいで）歌うこと」を意味する。公益財団法人アイヌ民族文化財団が運営。ウポポイ公式ウェブサイト：<https://ainu-upopoy.go.jp>

【お問合せ先】

（公財）アイヌ民族文化財団 民族共生象徴空間運営本部 誘客広報課 松橋

E-mail submit@ainu-upopoy.jp TEL 0144-84-7318 FAX 0144-82-3685